

## 2022年度事業報告書

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

特定非営利活動法人 西東京市多文化共生センター(呼称:NIMIC)

### 1. 事業の成果

2022年度は新型コロナウイルスの感染拡大が波状的に継続し、依然として社会活動が広範にわたり制約・停滞を余儀なくされた一年であった。

そのような環境下、各事業についてはこれまでの経験を活かし可能な限り対面による実施とオンラインによる実施の両面から検討を行い、感染対策にも十分配意した結果、各事業ともに完遂することができた。

今後も可能な範囲で対面での活動を増やしていきたい。

2022年度の重点方針として展開した4つの新規事業は各事業ともに所期の成果を得ることができ、来年度につながる事業となったと評価している。

また、西東京市からの受託業務である西東京市多文化共生センター運營業務等についても徹底した感染対策を行い円滑に実施した。

以下、定款第5条(事業実施の方針)に基づき、交流事業、支援事業、活動活性化事業を基軸に諸事業を行った。

### 1. 事業実施の方針(定款第5条)

- (1) 国際化理解のために
  - ① 国際理解・国際交流事業
  - ② 国際化、多文化共生に関する情報の収集
  - ③ 多文化共生に関する情報の多言語による提供
  
- (2) 外国人支援のために
  - ① 日本語学習支援
  - ② 多言語による情報提供
  - ③ 多言語による相談窓口の充実
  - ④ 子育て支援
  - ⑤ 留学生支援
  - ⑥ 防災・災害時支援
  
- (3) 多文化共生に向けての活動活性化のために
  - ①センターと共通の目的を持つ市民・市内各団体・グループの支援・ネットワーク化
  - ②多文化共生を支援するボランティアの発掘・養成・支援・ネットワーク化 (講座)
  - ③日常的な交流の場の充実
  
- (4) その他目的達成のため必要な事業